大学等名	富山県立大学（情報工学部）	申請レベル	応用基礎レベル（学部・学科等単位）
教育プログラム名	情報工学部数理・データサイエンス・AI教育プログラム	申請年度	令和７年度

富山県立大学情報工学部　数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（応用基礎レベル）

目的

数理･データサイエンス･AIを活用し、自らの専門分野等において、課題解決や価値創造等に取り組むことができる実践的な能力を身につける。

特色

●専門性を活かした学び

情報工学部の各学科の専門の特徴に合わせた多様な科目を提供することで、学生が自らの将来像に沿った知識やスキルを身につけることができる。

●課題解決のための実践力

地域･企業の実課題や実データの活用、演習や課題解決型学習（PBL）等を通じ、社会的課題の発見･解決のための実践的な力を身につけることができる。

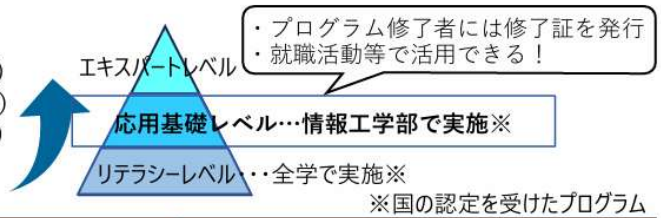
●エキスパート人材の育成への橋渡し

より高度な学びを志す学生のニーズに応える科目の提供や産業界と連携した研究への参画等、エキスパート人材の育成へつなぐハイレベルなプログラムを受けることができる。

内容

※必須科目：プログラムを修了するために単位修得が必須な授業科目。
（卒業するために単位修得が必要な必修科目とは意味が異なる。）

●修了要件：データサイエンス学科19単位（必須６科目11単位＋選択必須科目８単位）
情報システム工学科22単位（必須９科目16単位＋選択必須科目６単位）
知能ロボット工学科18単位（必須５科目10単位＋選択必須科目８単位）



※国の認定を受けたプログラム

●修了要件構成科目

通常の履修登録でOK！特別な手続き必要なし

（参考）◎：必修科目

		1年次 前期	単位	1年次 後期	単位	2年次 前期	単位	2年次 後期	単位	3年次 前期	単位	4年次 前期	単位
データサイエンス学科	必須	◎データサイエンスリテラシー	2	◎プログラミング１	2	◎データマイニング基礎	2			◎実践デザイン思考	1		
		◎数学Ⅰ	2							◎データサイエンス実験２	2		
※選択必須科目群 A,Bより各2単位以上、Cより4単位以上修得	選択必須	線形代数１（A）	2	線形代数２（A）	2	アルゴリズムとデータ構造(C)	2			機械学習基礎（C）	2		
		確率統計学１（B）	2	確率統計学２（B）	2								
				人工知能概論（C）	2								
情報システム工学科	必須	◎データサイエンスリテラシー	2	◎プログラミング１	2			◎情報システム工学実験１	2	◎実践デザイン思考	1		
		◎数学Ⅰ	2	◎プログラミング演習１	1					◎情報システム工学実験２	2		
		線形代数１	2										
		確率・統計学	2										
※選択必須科目群より6単位以上修得	選択必須	情報数学１	2	アルゴリズムとデータ構造	2	データマイニング基礎	2	データ処理	2	機械学習	2		
						画像処理基礎	2						
						IoTシステムデザイン	2						
知能ロボット工学科	必須	◎データサイエンスリテラシー	2	◎プログラミング１	2					◎知能ロボット工学実験１	2		
		◎数学Ⅰ	2										
		線形代数１	2										
※選択必須科目群より8単位以上修得	選択必須			情報数学	2			確率統計	2	データマイニング基礎	2	ヒューマンインタフェース工学	2
								データ分析	2	人工知能基礎	2		
										脳情報学	2		

●実施体制

プログラムを改善・進化させるための体制：ＭＤＡＳＨ科目ワーキンググループ
プログラムの自己点検・評価を行う体制：教務委員会（情報工学部）